

学校評価アンケート結果報告

令和3年5月
学校法人中越学園 中越高等学校

本校では、よりよい学校づくりを目指して改革を続けていますが、更なる教育の環境整備と質的向上、ひいては教育成果の向上のために新たな課題形成を図るべく、保護者の皆様を評価者とする学校評価アンケートを令和3年3月に実施しました。集計結果に分析を加え、学校としての改革指針をお伝えすべく本書面をまとめました。本校が目指す学校像をご理解いただくとともに、今後の益々のご協力を賜りたく、是非ともご高覧くださいますようお願い申し上げます。

校長 八田元史

凡例と集計方法について

凡例：■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う
グラフ中の数値は小数点以下を四捨五入しているため、表示が一致しないことがあります。一部、令和2年10月に実施したアンケートにおいて得られた生徒の回答結果も掲載しています。
今後も情報発信の充実を図り、教育意図の説明をはっきり行うことで、皆様から明確なご判断を仰げるように努めて参ります。

3/4以上が「入学させてよかった」

お子様を中越高校へ入学させてよかった（知り合いや親戚にもこの学校を勧めたい）と思われませんか



《生徒》中越高校へ入学してよかった



『本校を進学先に選んで正解であった』とのご回答は、教職員が丸丸となって提供してきた教育と環境への満足度を直截的に示す最も重要な指標の一つであると考えます。

保護者、生徒ともに4分の3以上が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を選択してくださいました。「どちらかと言えば」の但し書き付きの肯定は今後の更なる改善を期待するお声と受け止めております。今回のアンケートを通して検知された様々な課題の解決を通し、積極的に「そう思う」をご選択いただけるよう取り組んで参ります。

まずは、学校が実現を目指している教育像を今ままで以上にしっかりとお伝えするとともに、実現に向

けた歩みを保護者の皆様にも遅滞なく示していくことを当面の優先課題の一つとして位置づけました。

教育課程、学習指導

様々な進路希望に対応できるよう、教育課程（選択科目など）は適切に整備されている



補習や講習は体系的に整備され、多様な進路希望に対応できる体制となっている



教育課程に関しては、肯定回答が76～80%と高評価を頂戴しました。しかしながら、不安定な社会情勢や進路希望の多様化などを背景に、まだまだ対応が十分でない部分があるようです。多様化への対応として、卒業生の声なども参考に、個のニーズを如何に満たすか、教員間で検討を進めていこうと思います。

各教科とも学習指導は充実しており、学力向上に十分な成果を挙げている



子どもたちのやる気が引き出され、学習活動に前向きに取り組んでいる



学習指導については、積極的な肯定回答が17%と厳しい評価をいただきました。特に、中だるみとも言われる2年生においては肯定回答が6割程度であった

ことや、別項の質問でも、今後の更なる充実を求める項目として『学習指導や学力向上』を7割近い方が選択されたことから、最優先課題であると認識いたしました。

学習指導の向上を目的として、令和元年度より「生徒による授業評価アンケート」を実施したうえで専門機関による分析評価を受け、組織的な改善に取り組んでおりますが、今後も更なる改善を目指します。

「生徒」自分で立てた計画に沿って学習を進められるようになった／なってきた

23% 41% 64%

高校卒業後の進路を見据えて、計画的に学習を進めることは非常に重要なことでありながら、学習習慣が十分に身につけていない生徒が一定数いるようです。教員としても、生徒に達成感や有能感を少しでも経験させることで、生徒のやる気を引き出し、主体的な学習ができるよう働きかけていきます。

進路指導、生徒指導

進路指導が充実しており、生徒の希望進路の発見・実現に役立っている

21% 47% 68%

「生徒」進路指導が充実しており、希望進路の発見・実現に役立っている

40% 43% 83%

保護者と生徒とで回答結果に違いが見られました。教員と保護者の皆様との間で情報共有が不足していたものと考えております。保護者面談での進路情報のご提供に力を入れるなど、改善に努めます。

また、学年が下がると「わからない」の割合が高くなり（1年生27%、2年生18%、3年生7%）、新入生を迎えた時点で明確な進路指導計画を展望とともに示す努力が十分ではなかったようです。3年生になった際に慌てることのないよう、学年に応じた進路指導

を実施して参りたいと思います。

生徒指導は充実しており、規範意識と自律性の育成に成果を挙げている

25% 51% 76%

学校・担任は、個々の生徒の性格や諸事情に配慮した指導の実現に向けて努力している

35% 44% 79%

生徒指導については、4分の3以上が肯定回答、個別対応については3分の1が積極的な肯定回答と、一定の評価をいただけたと考えております。今後も自立した人格を涵養すべく、指導に万全を期して参ります。

部活動、学校行事

学習と部活動の両立について配慮がなされ、バランスの取れた部活指導が行われている

30% 49% 79%

30%程度の生徒は部活に参加しておらず、そうした場合は「わからない」と回答されると思われるため、「わからない」を除く有効回答を分母に表示しています。

1年生や2年生から一部厳しい評価を頂戴した点や、別項の質問において、『学習指導や学力向上』をこれまで以上に求める声が大きかった点から、校風の「文武一如」を実現するうえで、学習指導が疎かにならないよう特に意識していく必要があります。

学校行事が充実するとともに様々な工夫の跡が見られ、教育的な配慮が強く感じられる

18% 49% 67%

「生徒」学校行事が充実しており、行事のあり方について学校は様々な工夫や努力をしている

41% 39% 80%

本校で実施される学校行事は、その時期、内容に応じてすべて何らかの教育的意図、目的を定めて計画し、実施しています。目的については、それ自身が適切であったかという検証と共に、実施された内容が、それに沿ったものとなったかといった事後検証も重視しながら行っております。こうした点もしっかりと保護者の皆様へお伝えしていきたいと考えております。

安全管理、情報発信など

生徒を犯罪や事故から守るための安全教育の充実が図られ、学校としての危機管理も十分機能している

22% 48% 70%

校内での安全や不審者対策はもちろん、登下校時の交通安全に関する指導に関わることは、学校を運営していく上での基本的取り組みであると考えており、漏れのない態勢が取れるよう鋭意努力しているところです。今後も引き続き注意深く検証を続け、生徒の安全が守られるように態勢を整えると共に、意識の喚起を図るべく指導に努めて参ります。保護者の皆様におかれましても、お気づきの点がありましたら、是非、学校にお知らせいただきたくお願い申し上げます。

保護者面談や学年 PTA は適切な頻度で行われており、学校の様子をうかがい知る機会として機能している

26% 48% 74%

保護者面談や学年 PTA については、概ね良好な結果でした。保護者の皆様にとっては、お子様の学校の様子をお知りになると共に、学習状況や進路に関する状況、情報を把握される重要な機会であろうと思われまます。同時に、学校としても学校では推し量ることの難しい、校外、特にご家庭での生徒の様子を知る貴重な場でもあります。今後、内容面での一層の充

実を図って参る所存です。

学校のホームページは充実しており、最新の情報や必要な情報を得ることができる

23% 44% 68%

ホームページについては、ご批判を多数いただいております。大きな課題の一つであると認識しております。情報の更新が止まっているコンテンツもあり、ご迷惑をお掛けしております。部活動や課外活動などの生徒の活躍や、変化の激しい大学入試をはじめとする進路に関する情報を、速さ、正確さ、そしてわかりやすさを意識して、ホームページを通じてお伝えできるよう努めて参ります。

保護者や地域の要望・意見に対して、遅滞なくかつ適切な対応や回答がなされている

24% 62% 86%

本質問は、実際にご相談されたことのない方は「わからない」と回答されると思われまますので、「わからない」を除く有効回答を分母として表示しています。

数値としては一定の評価をいただけたものと考えておりますが、今まで以上に、ご意見を傾聴するとともに不足のない説明を徹底することで、更なる改善に取り組みまます。

教員はチームワークが取れており、どの教員に相談しても一貫した対応が期待できる

22% 52% 74%

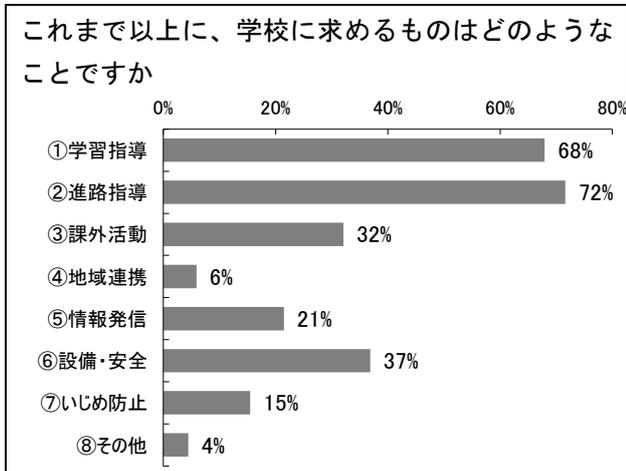
本質問も「わからない」を除く有効回答を分母として表示しています。

進路指導、生活指導などでは、担任を中心に、一貫した指導をしていくことが重要で、生徒に精神的な混乱をもたせることなく、成長を促していくことが肝要であると考えておりますが、4分の1程度の保護者の方よりご批判があったことから、これまでに不満足な対応があったものと受け止めております。

この結果を踏まえ、教職員間の連絡態勢も整えた

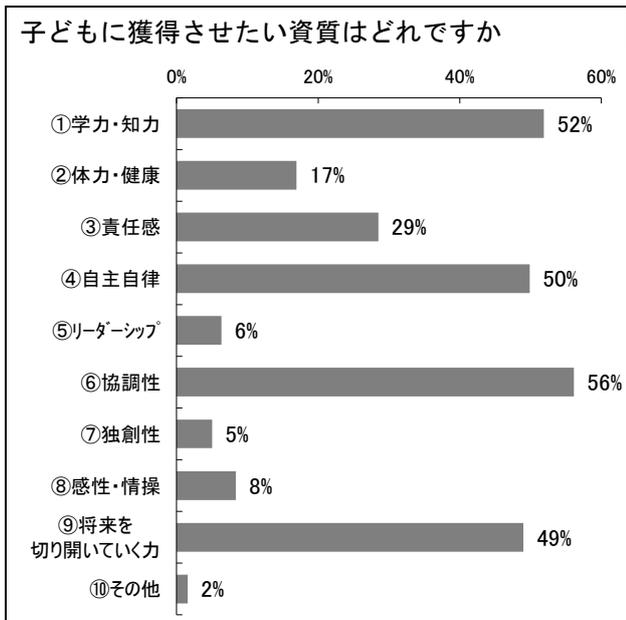
うえで、検証を経て、貴重なご意見、ご要望への迅速、誠実な対応を心掛けて参ります。

進路希望の実現を最優先



学年の区別なく、ほとんどの回答が、「①学習指導・学力向上」と「②進路指導・就職支援」に集中しました。進路希望の実現に向けた支援こそが学校に向けられた要請と受け止め、この2領域の充実に最大限の資源を投入していきます。

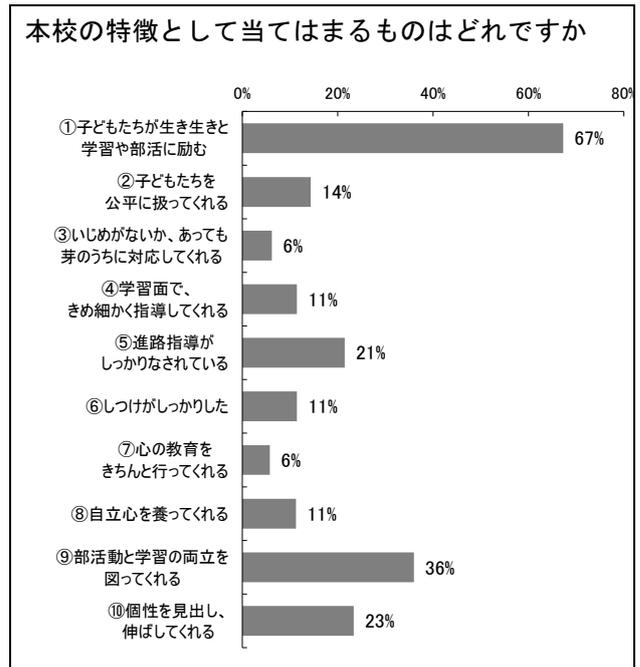
教育観は保護者と合致



学校が力を入れてきた「学力・知力」に加えて、教育目標として掲げる「自主自律の姿勢」「協調性・社会性」「将来を切り開いていく力」に回答が集中しま

した。学校と保護者の皆様とが、同じ方向性を持って子どもの教育に当たる認識上の基盤が確立しつづけると考えられ、大変に心強く思います。特に「学力の向上」は、学年が下がるほどに選択率が高まっており(1年生58%、2年生53%、3年生45%)、学校としても更なる注力で応えていかねばなりません。

継続的な改善への取り組み



本校の特徴をデータから書き出すと、「部活動と学習とを両立しつつ、子どもたちが生き生きと学校生活に励んでいる」「個性を見出し伸ばしつつ、進路指導がしっかりなされている」となりそうです。

学校として目指してきたものが、保護者の皆様にも正しく伝わっており、大いに励まされる思いですが、今回の結果に満足することなく、今後も改善の歩みを止めずに進みたいと思います。

令和3年度も学校評価アンケートを実施予定です。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

中越高校は今後も改革を続け、地域の期待に応える学校、在校生・卒業生が今以上に誇りに思える学校を目指します。今後ともご支援とご協力をお願いします。

本報告書へのご意見・ご質問は下記にて承ります。
 TEL:0258-24-0203 FAX:0258-24-0205
 学校評価アンケート担当: 教頭 後藤 暁